

特定非営利活動法人  
しみん基金・こうべ

2001年度事業報告



2002年 3月

## はじめに

平成13年度のしみん基金・こうべでは1回の助成事業を実施致しました。助成事業では特定申請（青少年育成）及び一般申請合わせて27団体よりの申請を受け、公開審査の結果、7団体（特定2団体、一般5団体）に合計424万円の助成を致しました。また、草地奨励賞に1団体を選出致しました。その他の事業としては、兵庫遊技業協同組合・は一とふるふぁんど委員会より委託事業として、ひょうごぼらんていああしすと事業を受託し、平成14年1月から事業を開始致しております。それぞれの詳細は報告書をご覧ください。

聖域なき改革を唱える小泉内閣が発足し、1年を迎えておりますが、経済情勢は依然厳しく、市民活動を支える手は次第に少なくなろうとしています。今後の社会において大きな役割を果たすであろう市民活動の芽を大きく育てていくことが当基金の使命であることを肝に命じ、更なる努力を重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ  
理事長 黒田 裕子

## 目次

- 1 平成 13 年度助成事業（第 1 回）
- 2 もいちど出会えてありがとう支援事業（委託事業）
- 3 はあ〜とふるふぁんど ひょうごボランティアあじすと（委託事業）
- 4 寄付者一覧（敬称略・順不同）
- 5 募金一覧（敬称略・順不同）

## 年間スケジュール

2000	4	23	理事会
	5	1	もいちど出会えてありがとう支援事業第 3 回申請受付開始
		22	理事会
		22	定時総会
		23	平成 13 年度第 1 回助成事業申請受付開始
		31	平成 13 年度第 1 回助成事業申請受付締切
	6	15	平成 13 年度第 1 回助成事業公開審査会
		15	理事会
	7	17	理事会
		31	もいちど出会えてありがとう支援事業第 3 回申請受付締切
	9	12	理事会
	10	29	理事会
2002	1	7	はあ〜とふるふぁんど支援事業申請受付開始
		29	理事会
	2	28	はあ〜とふるふぁんど支援事業申請受付締切
	3	6	理事会

## 平成 13 年度事業報告

### 1 平成 13 年度第 1 回助成事業（募集要項より抜粋）

#### [助成の趣旨]

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21 世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

#### [助成の対象]

- ①神戸市を中心とする地域に住所を有する団体
- ②自主性を確保し、自律的に運営をされている団体
- ③団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び組織を備えた団体
- ④神戸市を中心とする地域に住所または活動場所を有する個人

#### [具体的な内容]

助成金の支給の対象となるのは、平成 13 年 4 月から平成 13 年 9 月末日までの事業で、具体的な内容は次に挙げる通りです。また、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動事業」「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業については優先して選考致します。

- ①保険・医療または福祉の増進を図る活動
- ②社会教育の推進を図る活動
- ③まちづくりの推進を図る活動
- ④文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動
- ⑤環境の保全を図る活動
- ⑥地域安全活動
- ⑦阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動
- ⑧人権の擁護または平和の推進を図る活動
- ⑨青少年の健全育成を図る活動
- ⑩国際協力及び地域の国際化を図る活動
- ⑪男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ⑫前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助もしくは調査の活動
- ⑬その他当基金が特に公益を目的とするものと認めた活動

#### [助成金額]

支給される助成金は、1 事業について総事業費の 4 分の 3 以内かつ、金 100 万円を上限とします。総額は 450 万円以内を予定しています。ただし、今回はうち 50 万円分については、特定寄附金からの助成となりますので、50 万円は青少年の健全育成を図ることを目的とする事業に助成されることが決まっております。

#### [申請受付期間]

平成 13 年 5 月 23 日（水）～5 月 31 日（木）

#### [申請団体数]

特定申請 3 団体 一般申請 27 団体 合計 30 団体

#### [公開審査会]

以下の日程で公開審査会を開催致しました。

開催日時 : 平成 12 年 6 月 15 日（金）

会場 : 神戸市生涯学習センター（コミスタ神戸）

参加 : 申請団体、基金審査員、基金役員、傍聴自由

#### [審査結果]

公開審査会における審査の結果、助成団体が以下のように決定致しました。

申請区分	事業名	団体名	助成額(円)
一般	作業所の改修工事	共働作業所さくら	800,000
一般	在日ベトナム人の支援活動	NGO ベトナム inKOBE	500,000
一般	サポートステーション灘・つどいの家 運営事業	サポートステーション灘つどいの家	1,000,000
一般	精神障害者グループホーム開設	御影倶楽部	510,000
一般	喫茶赤とんぼ作業所	喫茶赤とんぼ作業所	1,000,000
特別	ぼくらは自然体験隊 ～ホッパーズクラブ～	ウイズネイチャー	280,000
特別	子どもフェスティバル開催事業	神戸垂水おやこ劇場	150,000
合計		7 団体	4,290,000

## 2 「もいちど出会えてありがとう」支援事業（当基金委託事業）

神戸 21 世紀復興記念事業事務局が、当該事業の一環で展開している「神戸からの感謝の手紙」運動の呼びかけで市民から次のアイデアが寄せられました。「震災のとき避難所生活を余儀なくされたけど、あのときお世話してくださったボランティアの方ともう一度会って感謝の言葉を言いたいんだけど・・・」記念事業事務局では、この声を以下の内容で実現し、支援していくことになりました。地域では、ボランティアグループによる“同窓会”が開催されていることはマスコミでも紹介されていますが、記念事業の一環で市内の各所での広がり構築するため平成 12 年に制度化されたもので、当基金にとっては今回が 3 回目の受託になります。

### [支援内容]

震災当時、避難所等で支援してくださった方々を神戸にお招きし、感謝の気持ちを表す“同窓会”の開催を支援する。

### [助成対象]

被災された方を含むグループ・団体と、地域の団体（自治会や婦人会・老人クラブ等）又は、ボランティアグループの協働する団体。

### [助成額]

全体の活動費の 2 分の 1 相当で、参加人数により 3 万円以上、10 万円以下。

### [受付期間]

平成 13 年 5 月 1 日～7 月 31 日（第 3 回）

### [申請団体数]

第 3 回 申請団体数 6 団体（全 6 団体に助成）

### まとめ

前年度の第 1 回、第 2 回目に比べると残念ながら申請団体数は半減してしまいました。しかし、助成先が NPO に限らず自治会や婦人会、こども交流会など多岐に渡った事は印象的で、前年度と同様に有意義な事業であったと思います。

### 3 兵遊協・はあ〜とふるふぁんど（当基金委託事業）

#### ひょうごボランティアあしすと事業

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、年3回に分けて、県内の福祉事業、ユネスコ活動事業、地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。今回は「ひょうごボランティアあしすと」として、地域ボランティア活動を対象に支援します。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

#### [助成対象]

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

#### [助成額]

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

#### [受付期間]

平成14年1月8日～2月28日

#### [申請団体数]

申請団体数 150団体（内26団体に助成）

#### まとめ

これまでの助成実績とノウハウを買われ、兵庫遊技業協同組合・AMこうべ、神戸新聞事業社で構成されるはあ〜とふるふぁんど委員会より委託を受けました。民間から初めて受ける委託事業でしたが、昨年の委託事業、同様に様々な団体の方々と触れ合いを持つ中で（申請150団体）、しみん基金の活動に理解を示して頂けたことは大きな意味があると思われます。

## 4 寄付金

ボランティアスクールかほちゃ  
新神戸オリエンタル劇場  
株式会社明石書店  
共同作業所さくら  
山口一史  
中島秀男  
高橋孝太郎  
佐藤庸安  
芝田道男  
白水土郎  
日本聖公社三光教会  
源水進  
姫野操子  
笹原順子  
サポートステーション灘・  
つどいの家  
大賀重太郎  
野崎隆一  
村上和子

イングリッド・フジ子・ヘミング  
ぐる〜ぶ架け橋  
草地さんの仕事刊行委員会  
草地さんの仕事刊行委員会  
バンブーＣＯＯＰ  
2002.1.17 Gウォーク  
まけないぞう売上  
(被災地NGO協働センター)  
P&G  
フェニックス地域活動フォーラム  
実行委員会  
(敬称略・順不同)

総額 ￥3, 235, 289.-

## 5 募金

市民活動センター神戸  
被災地障害者センター  
KCCライフプランセミナー

(敬称略・順不同)

総額 ￥66, 210.-



## おわりに

本年度も、当基金の柱となる助成事業を中心に 1 年間を送って参りました。公開審査の折に審査員の方々から漏れ聞こえた「財源があれば、助成したい団体は多くある」という声を肝に命じ、更なる市民への周知と寄付の呼びかけを行っていきたいと考えます。そのために、新たに募金委員会を設置し、今後の対応策を練っております。また、その他の事業を通じて市民や企業へのPR活動を行いました。それぞれの事業については関係各位のご協力により無事に終えることができました。ご支援、ご協力を頂きました皆様には心より感謝申し上げます。しみん基金・こうべは市民社会の一翼を担う市民活動を側面から支援していきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203  
TEL (078) 230-9774 FAX (078) 230-9786